

1. 大腸がんについて間違っているものをひとつ選びなさい

- ① 2022年のがん統計によると、部位別がん死亡数は女性1位、男性3位となっている
- ② 発生部位は直腸、S状結腸の順に多い
- ③ 注腸透視でアップルコアサインがみられることがある
- ④ 初期は自覚症状に乏しいが、進行すると腹痛、腹部膨満、血便などの症状がみられることがある

2. 排便のメカニズムについて間違っているものをひとつ選びなさい。

- ① 内肛門括約筋は自律神経に支配された横紋筋である
- ② 直腸内に便が移動し、直腸内圧が40-50mmHgに上昇すると便意を感じる
- ③ 肛門の主な機能は蓄便や排便の調整があげられる
- ④ 蓄便時は内肛門括約筋、外肛門括約筋とも収縮している状態である

3. 排尿のメカニズムについて正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 副交感神経である骨盤神経は膀胱を弛緩させる
- ② 副交感神経である下腹神経は膀胱の排尿筋を収縮させる
- ③ 体性神経である下腹神経は内尿道括約筋を弛緩させる
- ④ 体性神経である陰部神経は外尿道括約筋を弛緩させる

4. ストーマ造設患者の心理や援助に関して、正しいものをひとつ選びなさい

- ① 退院までの期間が短いため、患者が無気力になっているときはストーマセルフケア指導を積極的に進める必要がある
- ② 緊急でストーマを造設した患者は予期悲嘆の期間が短く、ストーマの受け入れまでに時間がかかることが多い
- ③ 患者が落ち込んでいるときは、患者の気持ちや思いを傾聴し、前向きに頑張るよう励ます
- ④ 他者に知られることを嫌がるが多いため、ピアサポートはあまり効果的ではない

5. ストーマサイトマーキングの原則を2つ書きなさい(クリーブランドクリニックの基準)

- ① ( 腹直筋 をつらぬく位置 )
- ② ( より低い位置 )

6. 腸閉塞でイレウスチューブ挿入中の患者の看護について間違っているものをひとつ選びなさい

- ①イレウスチューブが抜けないように、複数箇所ですてューブ固定を行った
- ②チューブが抜けるといけないので、歩行などは控えて安静にするよう指導した
- ③誤嚥性肺炎を防止するため、口腔ケアを行った
- ④排液ボトルはベッドより下の位置になるよう調整した

7. Aさんは58歳男性で、直腸がん（下部直腸）で腹会陰式直腸切断術を受けた患者です。

現病以外の既往もなく、認知機能や身体機能は問題ありません。

身長167cm、体重66.2kgで仕事は中学校の理科の教師です。趣味はスイミングです。

便は2回/日トイレに歩行し、患者自身で捨てています。

1). 現在術後8日目で、本日ストーマ装具交換が予定されています。Aさんが装具交換に参加するのは2回目で、「この前自分で交換して、なんとなくは分かりました。でも、細かい部分が不安なので、どんなことに気をつけたらいいですか？」とされています。

あなたは、Aさんにストーマ装具交換指導をするとき、どんな点に気をつけるよう声かけを行いますか？主な内容を2つ書きなさい。

- ( 便の色・性状・量は確認するよう(レシメツ) )
- ( ストーマ装具取付け部周辺の皮膚の観察を行います )

2) Aさんは明後日退院の予定で、あなたは退院前のストーマ生活指導を実施する予定です。

Aさんは仕事復帰後のことや趣味のスイミングを続けられるか心配しているようです。

あなたは、Aさんにどのような点に注意するよう指導しますか？主な内容を3つ書きなさい

- ( 趣味であるスイミングは続けることは可能です )
- ( ぶつかるような競泳用ラバーパッドは避けてください )
- ( 職場復帰前にあらかじめ通勤ルートなどの地点にストーマ交換が実施できる場所があるかを確認しておくのも重要かも )